6．本時のねらいと展開

	5年生				6年生	
ねらい	わらぐつを編むおみつさんの思いを考えたり，初めて編んだわらぐつについてまとめたりすることなどを通して，おみつさんの人柄を読み取ることができる。				着目したい手がかりをもとに読み取りをするとともに，「かわせみ」の出現で変化した谷川の情景を「かわせみ」の描写やかにの兄弟の様子から読み取ることができる。	
過程	学　習　活　動	教師の指導援助			教師の指導援助	学　習　活　動
つかむ	○本時の課題を確認する。 **わらぐつを編む時のおみつさんの気持ちや初めて編んだわらぐつなどから，おみつさんの人柄を読み取ろう**	・学習リーダーと（E女）打合せをしておく ・前時のまとめを読み，おみつさんの人柄を思い出させる。	○ ○ ○ ○		・学習リーダー（S男）と打合せをしておく ・前時の終末で，本時の学習が分かるようにしておく。	○前時を振り返る ○本時の課題を確認する。 **「かわせみ」の出現で変化した５月の谷川の様子を読み取ろう**
	○第２場面②（P.12･L.8~P.16･L11）を音読する。	・わらぐつを編むおみつさんの思いがわかる会話や行動に線を引かせる。	○	○	S男：課題に沿った読みをしているか確かめる。具体的な言葉を例示し，それについてイメージすることを話させる。	○５月後半（P.8･L.2~P.10･L6）を音読をする
	○課題に沿って一人読みをする。 ・おみつさんの作っわらぐつ ・作ったわらぐつから分かるおみつさんの人柄　など	・机間指導の中で考えの傾向をつかみ，机列表に記録する。	○ ○ ○	○ ○ ○		○課題に沿って一人読みをする。 ・比喩表現　・擬音語や擬態語 ・色に関わる表現　・登場するもの ・かにの親子の様子
深める	○書き込んだ意見を交流する。 ＜おみつさんが作ったわらぐつ＞ ・いかにも変な格好 ・右と左と大きさがちがう ・首をかしげたみたいに，足首の上のところが曲がっている ・そこがでこぼこ ・ちゃんと置いてもフラフラする。 ⇔ ・上からつま先まですき間がない ・きっちりと編みこまれてじょうぶ ＜おみつさんの人柄＞ ・外見よりも中身を大事にする人 ・わらぐつをはく相手のことを一生懸命に考える思いやりのある人	T男：考えていることを認め，自信をもたせ，次の意欲につなげる。 単純な指示を出し自分で学習が進められる状況を作ってやる ・仲間の意見に関わっての話ができるよう援助する。 切り返しの発問 リーダーへの指導 発言者の意識づけ ・根拠を明らかにさせる。	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	T男：見つけていた表現から，にどんなことを想像するのかを問い返しイメージをふくらませる。 K女：迷っている場合には，具体的な場面を指定し，そこからどんなことを想像するのか聞く。 ・場面がとばないように近い場面での意見交流ができるようにする。 リーダーへの指導 発言者の意識づけ ・「かわせみ」の描写やかにの親子の様子にもどり，その表現から考えさせる。	○書き込んだ意見を交流する。 ＜比喩表現＞ ・鉄砲玉のよう…すごく速い ・コンパスのように…鋭い ・黄金のあみ…きれい ・光のあみ ＜色に関わる表現＞ ・青光りの…不気味だ ・青いもの…かわせみだ ・黒くとがって…不気味で鋭い ＜かにの親子＞ ・声も出ず居すくまって…全然動けないすごくこわい ・会話…お父さんがはげまそうとしている。 ＜擬音語や擬態語＞ ・ぎらぎらする…鋭そう ・ゆらゆら ・つぶつぶ ・ゆらゆら
まとめる	○おみつさんの人柄ついてを中心に感想を書く。 ○課題に関わる大事なところを選び，音読をする。 ○振り返りをする ・今日のがんばり（態度） ・今日の深まり（内容）	・わらぐつを作っているときのおみつさんの様子を読ませたい。 ・本時の学習でのよい姿を係から認めた後に，教師が付け加える。	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	・本時の学習でのよい姿を係から認めた後に，教師が付け加える。	○「かわせみ」の出現が何を表しているのかを話し合う ・不安や恐怖などを与える ○５月の谷川の様子についてまとめる。 ○読み取った情景を想像して５月後半を音読する ○振り返りをする。 ・今日のがんばり（態度） ・今日の深まり（内容）
評価規準	＜読むこと＞ ・わらぐつを編む時の気持ちやできたわらぐつの表現などから，おみつさんの，見た目でなく使う人のことを考え，中身を大事にする人柄を想像している。　（ノート，発言）				＜読むこと＞ ・５月の明るくて活動的な世界だが，「かわせみ」のような恐怖も存在することを理解している。（様子をまとめた記述）	